令和５年度　第３学年　音楽科　年間指導計画・評価計画

月	時数	題材	観点別学習状況の評価の観点			ＩＣＴの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	1	響きのある声で、曲のイメージにふさわしい表現を工夫しよう（校歌）	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。	[思]音色，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP Forms
4・5	3	日本の歌のよさや美しさを感じ取って，歌唱表現を工夫しよう（共通教材曲）	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。	[思]リズム，旋律，強弱，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
5	3	音楽の特徴や背景を理解して,その魅力を味わおう(ブルタバ)	[知]曲想と音楽の構造との関わり，音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	[思]音色，リズム，旋律，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠，生活や社会における音楽の意味や役割について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態]曲想と音楽の構造との関わり，音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP
6	4	楽器の音色と奏法との関わりを理解して，器楽表現を工夫しよう（ギター演奏）	[知]曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり，楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かし，表したい表現をするためにギターを演奏する技能を身に付け，器楽で表している。	[思]音色，リズムを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり，楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP タブレットによる録画
7・9・10	9	曲想やパートの役割を感じ取って，歌唱表現を工夫しよう（混声３部合唱曲）	[知]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技]創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け，歌唱で表している。	[思]音色，旋律，テクスチュア，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP Teamsによる共同編集
1	3	日本の伝統音楽の特徴を理	[知]我が国の伝統音楽の特徴と，そ	[思]音色，リズム，速度，旋律を知	[態]我が国の伝統音楽の特徴と，そ	教師作成 PP

1		解して，その魅力を味わおう（能「船弁慶」）	の特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	の特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
1 2	3	コード進行に沿った創作表現を工夫しよう（鍵盤楽器を使用した旋律創作）	[知]コード進行をもとに音階の特徴及び音のつながり方の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。 [技]創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け，創作で表している。	[思]リズム，旋律，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態]コード進行をもとに音階の特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP タブレットによる録音 タブレットから音源を流す
1 ・ 2	4	ポピュラー音楽の特徴を理解して，その魅力を味わおう（ポピュラー音楽、今までに学習した西洋音楽の流れの振り返り、自分が好きな音楽のプレゼンテーション）	[知]音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解している。	[思]音色，リズム，旋律，テクスチュアを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態]音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP 生徒作成 PP
2 ・ 3	5	曲の構成や曲想の変化を生かして，歌唱表現を工夫しよう（式歌）	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，旋律，テクスチュア，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	[態]曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	教師作成 PP Forms
評価の方法			ワークシート、定期考査、実技発表（テスト）	ワークシート、批評文（紹介文）、定期考査、実技発表（テスト）	ワークシート、実技の様子	